

# 貸借対照表

(2024年12月31日現在)

株式会社ダイキアクシス・サステイナブル・パワー

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
I 流動資産	902,851	I 流動負債	3,070,613
現金及び預金	343,233	買掛金	24,971
売掛金	93,146	工事未払金	30,871
完成工事未収入金及び契約資産	70,234	短期借入金	2,458,050
商品及び製品	20,891	1年内償還予定の社債	100,000
原材料	10,673	1年以内返済予定長期借入金	313,520
貯蔵品	1,312	未払金	60,823
未成工事支出金	44,182	未払費用	5,713
仕掛販売用不動産	122,214	未払法人税	8,811
前払費用	22,529	契約負債	17,218
前渡金	27,510	預り金	9,054
短期貸付金	80,000	リース債務	6,642
未収入金	52,750	役員賞与引当金	9,500
立替金	10,014	賞与引当金	24,545
仮払金	8,109	工事損失引当金	621
貸倒引当金	△ 3,949	その他	270
II 固定資産	6,928,359	II 固定負債	2,739,199
1.有形固定資産	6,545,236	社債	550,000
建物	40,270	長期借入金	1,684,637
建物付属設備	11,796	資産除去債務	296,692
構築物	150,240	長期未払金	15,241
機械及び装置	4,372,105	長期繰延税金負債	121,995
車両運搬具	0	リース債務	69,632
工具器具及び備品	4,376	その他	1,000
リース資産	69,188	負債合計	5,809,813
土地	693,496	I 株主資本	2,014,977
建設仮勘定	1,203,762	1.資本金	100,000
2.無形固定資産	0	2.資本剰余金	1,561,235
特許権	0	資本準備金	1,525,000
ソフトウェア	0	その他資本剰余金	36,235
3.投資その他の資産	383,122	3.利益剰余金	353,742
投資有価証券	40,351	その他利益剰余金	353,742
出資金	20	繰越利益剰余金	353,742
敷金	8,801	II 評価・換算差額等	6,420
長期差入保証金	10,329	その他有価証券評価差額金	6,420
保険積立金	7,702		
売電積立金	138		
長期前払費用	138,511		
長期滞留債権	69,991		
長期繰延税金資産	118,269		
貸倒引当金	△ 10,991		
		純資産合計	2,021,398
資 産 合 計	7,831,211	負債・純資産合計	7,831,211

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## 個別注記表

### 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### 1. 資産の評価基準および評価方法

##### 棚卸資産の評価基準および評価方法

- 商品 : 最終仕入原価法 (貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)  
製品 : 総平均法による原価法 (貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)  
未成工事支出金 : 個別法による原価法

#### 2. 固定資産の減価償却方法

- (1) 有形固定資産(リース資産を除く) : 定率法

ただし、1998年4月1日以降に取得した建物(附属設備は除く)、2016年4月1日以降に取得した建物附属設備、構築物、太陽光発電設備並びに小形風力発電設備については定額法

- (2) 無形固定資産(リース資産を除く) : 定額法

#### 3. 引当金の計上基準

- (1) 賞与引当金

従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に負担すべき額を計上しております。

- (2) 役員賞与引当金

役員の賞与の支給に備えるため、当事業年度における支給見込額に基づき計上しております。

- (3) 貸倒引当金

債権の貸し倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込み額を計上しております。

- (4) 工事損失引当金

受注工事に係る将来の損失に備えるため、当事業年度末手持工事のうち損失の発生が見込まれ、かつ、その金額を合理的に見積ることができる工事について、損失見込額を計上しております。

#### 4. 収益および費用の計上基準

- (1) 商品及び製品の販売

当社は太陽光及び小形風力発電事業、バイオディーゼル事業及び水熱処理事業にて販売取引を行っております。これらの販売については、主として顧客に商品及び製品それぞれを引き渡した時点で、顧客に商品及び製品の法的所有権、物理的占有、商品及び製品の所有に伴うリスク及び経済価値が移転し、支払を受ける権利が確定します。ただし、当該商品及び製品の出荷から引き渡しまでの期間がごくわずかであることから、出荷時点で収益を認識しております。取引の対価は、履行義務を充足してから主として1年以内に受領しており、重大な金融要素は含んでおりません。

- (2) 工事契約

当社は太陽光発電設備の工事取引を行っております。これらの工事契約については、進捗度を合理的に測定できないため原価回収基準を適用しております。また、契約における取引開始日から完全に履行義務を充足すると見込まれる時点までの期間がごく短い工事契約については代替的な取扱いを適用し、一定の期間にわたり収益を認識せず、完全に履行義務を充足した時点で収益を認識しております。取引の対価は、

主として、履行義務の充足とは別に契約期間中に段階的に受領するとともに、残額については履行義務を全て充足したのち概ね1年以内に受領しており、重大な金融要素は含んでおりません。

### (3) 保守契約

太陽光発電設備のメンテナンス契約を行っております。これらのメンテナンス契約については、履行義務が時の経過にわたり充足されるため、契約期間に応じて均等按分し、収益を認識しております。取引の対価は、主として、受注時から履行義務を充足するまでの期間における前受金の受領、又は履行義務充足後の支払を要求しております。履行義務充足後の支払は、履行義務の充足時点から概ね1年以内に受領しており、重大な金融要素は含んでおりません。

### 当期純損益

当期純利益は48,117千円であります。

記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。